



植木中だより

令和6年度 2月号

令和7年2月17日発行

文責 校長 大塚 泰信

立春の候、地域、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。1月中旬から3年生の入試が本格的に始まりました。3年生は、体調管理に努めながら、試験本番に臨みました。概ね受験のピークは過ぎ、3月の公立高校一般入試を残すのみとなりました。



本年度も、あと1ヶ月余りとなりました。3学期始業式に来年度の準備の学期と生徒に話しましたが、気持ちの切り替えができていない生徒と、まだまだ自分事として考えることができていない生徒と分かれてきています。義務教育が終わる中学校は、人生最初の大きな分岐点と言える時期です。「あの時、もう少しまじめにやっていれば」と思うことが無いよう、保護者の皆様とともに、支援していければと思います。よろしくお願いいたします。

1年生 心の授業

1月21日（火）にスクールカウンセラーの土橋 起代先生による「心の授業」を行いました。本年度は、全学年に心の授業を行い、今回が最後の学年の授業でした。3年生は「受験に向けてのストレスマネジメント」2年生は「アンガーマネジメント」そして、今回1年生は「アサーショントレーニング（自分も周りの人も大切に自己表現）」をテーマに授業を行いました。思春期の中にあり、様々なことに心が動き、悩みがでてくる頃です。スクールカウンセラーに相談することによって、心がスッキリすることもありますので、活用について担任等へご相談ください。



入学説明会

1月31日（金）、来年度入学する生徒の保護者を対象に、入学説明会を行いました。

本校は、生徒の自治的集団づくりを推進しており、学校の決まりは「植木中学校生」を学校内外で見たときに、相応しいかどうかを視点を、生徒会との話し合いで改訂しています。参加した小学校6年生は、元気に挨拶を返してくれて、とてもうれしい気持ちになりました。小学校での豊かな経験を生かし、中学校でさらに集団を意識した生活を送ることができることが期待できます。4月10日（木）に行われる入学式が、新入生のスタートに相応しい日になることを楽しみにしています。



3年生の面接練習

本格的に始まる高校受験に向けて、学年、主幹教諭、教頭とともに面接練習を行いました。「志願した理由」「中学校で頑張ったこと」「自分の良さ」など、多くの高校で基本的に尋ねられることを中心に、入室時の振る舞いや言葉遣いなどを指導します。面接試験は「その生徒の日常」を見取るもので、どんなに練習しても、日頃の姿がでてくるものです。今年の3年生は、3年に進級する前から、目標をもち日常を改善してきたことで、すばらしい受け答えや振る舞いができていました。この経験を生かし、社会にでても、「日常」を自律的に生活していけるよう願います。

避難訓練（地震）について

2月14日（金）に、地震発生時の対応の避難訓練を行いました。地震発生は、予測することができず、「発生時の対応」を繰り返し訓練することが重要です。本年度、参加した、福岡管区気象台で行われた防災に関する研修では、ゆれの状況を知り、緊急地震速報が発表されたら、あわてず身の安全を確保するよう指導がありました。安全行動をとったのち、状況に応じて避難所等へ避難する必要があります。

保護者、地域の皆様におかれましても、災害時の備え（防災グッズや非常食、飲料水のストック等）や避難所の場所等、今一度、確認していただければ幸いです。

本校の部活動について

現在、本校には、運動部7、文化部2の9部活があります。しかし、部活動の入部状況としては、団体戦で単独でチームを編成できないなど、他校と合同で出場する部がほとんどとなってしまいました。これは、生徒数の減少もありますが、社会体育等への加入率も増加したり、部活動や社会体育等に入らない生徒の割合が高くなっていることが原因です。このような状況であることから、地域に生徒が活動できる競技や文化活動がある部から、削減することとしました。まず、来年度の1年生から、サッカー部の募集を停止いたします。現在の1,2年の生徒については、3年引退まで、他校と合同チームで、大会出場ができるようにいたします。また、今後については、来年度の入部状況を勘案し、ニーズと指導体制確保を検討し、部活動を段階的に減らしていこうと考えております。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

学校が貸与しているタブレットの使い方について

学校の授業で使用しているタブレットを本年度から家庭学習でも使用できるよう持ち帰りを行いました。使用頻度が増えたことにより、破損するケース等が増え、修理がすぐにできず、ご迷惑をおかけすることもありましたことお詫び申し上げます。

さて、使い方について、改めてお願い申し上げます。「学習目的」としての使用として貸与しておりますが、本年度、「学習目的外」の使用状況がありました。直方市教育委員会はフィルタリング等を用いた制限、学校は情報モラルについての指導を行っておりますが、残念ながら問題の解消はしません。第一は「使用者の自制心」によるものです。是非、家庭でもこのことに触れ、ご指導いただければ幸いです。

これからの行事予定

2/20	人権学習	/6	3年生を送る会
/26	直方市中学校教科等研究会(教員研修会)	/7	第77回卒業証書授与式
3/3	3年生授業終了	/21	3学期給食終了
/5,6	公立高校一般入試	/21	年度末大掃除
/5	総まとめテスト(1,2年)	/24	修了式・離任式

※2/26は昼食後下校となります。異動する職員の離任式は修了式後に行います。

地震の震度 ゆれの状況

震度	ゆれの状況
0	人はゆれを感じない。
1	屋内にいる人の一部がわずかにゆれを感じる。
2	照明などのつり下げ物が、わずかにゆれる。
3	棚にある食器類が音を立てることがある。
4	つり下げ物は大きくゆれ、棚にある食器類は音を立てる。
5	弱 物につかまらなと感じる。固定していない家具が移動することがある。
5	強 物につかまらなと歩くことが難しい。食器や本が落ち、固定していない家具が倒れることもある。
6	弱 壁のタイルや窓ガラスが破損し、落下することがある。耐震性の低い建物では、傾いたり、倒れたりする。
6	強 多くの壁のタイルや窓ガラスが破損、落下。補強されていないブロック塀のほとんどが壊れる。耐震性の低い建物では、傾いたり、倒れたりするものが多くなる。
7	ゆれにほんろうされる。耐震性の低い建物では、倒壊するものがさらに多くなる。

緊急地震速報が発表されたら

あわてず、まず身の安全を！

緊急地震速報を見聞きしたとき、揺れを感じたときは危険な場所から離れるなど、状況に応じて身の安全の確保を

屋内では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外に飛び出さない
- むりに火を消そうとしない

鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる

エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる

屋外では

- ブロック塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意

車の運転中は

- 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす

震源に近い地域では、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあります